

1月 岩五給食だよ！

令和6年12月25日
江戸川区立小岩第五中学校

< 1月の給食目標 > 学校給食について知ろう！

2学期も終わり、明日からは冬休みです。
学校が休みになると遅寝・遅起きの生活になりがちです。学校があるときと同じように早寝・早起きを心がけ、3食きちんと決まった時間に食べ、生活リズムを崩さないようにしましょう。

また、寒さが本格的になり、体調を崩しやすい時期です。食事から栄養をしっかりとって、適度な運動と十分な睡眠を心がけて、元気で楽しい年末年始を過ごしましょう。



<p>はやね はやお 早寝・早起き、 あさ 朝ごはん！</p>	<p>いろいろな 食べ物を バランスよく 食べよう</p> <p>副菜 主菜 主食 汁物</p>
<p>おやつを食べる ときは、 時間と量を 考えよう</p>	<p>ちいき かにてい 地域や家庭に つたわ しょくぶんか る食文化 を知ろう</p>

<< 1月24日～30日は「全国学校給食週間」！～学校給食の昔と今～ >>

< 学校給食の歴史 >

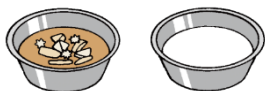
明治22年（日本最初の給食）

おにぎり・焼き魚・漬物



昭和22年（LARA物資）

トマトシチュー・脱脂粉乳



現在

ご飯を中心とした和食献立を基本に

多様な献立が作られています



日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡市の「大督寺」というお寺に開校された「私立忠愛小学校」で、貧しい子どもたちのために食事を提供したのが始まりとされています。その後、全国各地へ広がっていましたが、戦争の影響で中断されてしまいました。

やがて戦争が終わり、アメリカのLARA(アジア救援公認団体)からの援助物資で学校給食が再開されました。昭和21年12月24日に物資の贈呈が行われたことからこの日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは冬休みと重ならない1月24日～30日の1週間に「全国学校給食週間」とし、学校給食の意義や役割について理解や関心を高めることなどを目的に、毎年、全国で様々な行事が行われるようになりました。

小岩五中でも、期間中、行事食や郷土料理、世界の料理など様々な献立が登場するほか、食育掲示板に「学校給食の歴史」を掲載します。（左には一部を載せていますが、初めての給食提供から現在に至るまで、より詳しく紹介します。）普段、何気なく食べている給食を改めて知る、よい機会にしてください。